

ピアニスト赤松林太郎先生によるピアノオンラインセミナー

バッハシンフォニアより演奏と解説

深い楽曲アナリーゼ、楽譜に込められた作曲者の想い、当時の世相であったり、宗教的背景も含めて深く核心に迫る赤松林太郎先生の解説には誰もが引き込まれてしまいます。ご存知の通り、類稀なる演奏表現力の持ち主ですが、それを支える深い楽曲アナリーゼあってこそなのだと再発見できます。セミナー受講対象は、指導者、学習者いずれも歓迎です。OLセミナー向けに機材も充実の赤松先生のピアノスタジオよりZoomを使用してお届けする、オンラインセミナー新シリーズ(前4回)です。

<セミナーコンテンツ>

「バッハシンフォニアより演奏と解説」全4回			
	日時	時間	解説曲
1	8月3日(月)	10:30~12:30	インヴェンション 6番・10番・14番 シンフォニア1番・2番
2	8月29日(土)	14:30~16:30	シンフォニア 3番・4番・5番・6番
3	9月19日(土)	14:30~16:30	シンフォニア 7番・8番・9番・10番
4	♪調整中		シンフォニア 11番・12番・13番・14番・15番

*新シリーズではありますが、前シリーズ「インヴェンションより演奏と解説」でお届けできなかった3曲を今シリーズ初回に織り込みます。

受講料 : 3,000円(税込)

※定員50名

*定員になり次第締め切りさせていただきます

通信アプリ : zoomミーティングを使用します

*ご参加にあたりご自身の端末にzoomの環境設定は必須です。



【赤松林太郎プロフィール】

2歳よりピアノとヴァイオリン、6歳よりチェロを始める。5歳の時に小曾根実氏や芥川也寸志氏の進行でテレビ出演。10歳の時には自作カデンツァでモーツァルトの協奏曲を演奏。1990年全日本学生音楽コンクールで優勝。1993年仙台市教育委員会より教育功績者に表彰。1996年第1回浜松国際ピアノアカデミーに参加。2000年にクララ・シューマン国際ピアノコンクール(審査員にはマルタ・アルゲリッチやネルソン・フレイレ等)で第3位を受賞し、Dr.ヨアヒム・カイザーより「聡明かつ才能がある」と評された。その後の国際国際コンクールでの受賞は10以上に及ぶ。神戸大学を卒業後、パリ・エコール・ノルマル音楽院にてピアノ・室内楽共に高等演奏家課程ディプロムを審査員満場一致で取得(室内楽は全審査員満点による)。ピアノを熊谷玲子、ミハイル・ヴォスクレセンスキー、フランス・クリダ、ジャン・ミコー、ジョルジュ・ナードル、ゾルターン・コチシュ、室内楽をニーナ・パタルチェツ、クリスチャン・イヴァルディ、音楽学を岡田暁生の各氏に師事。国内各地の主要ホールはもとより、アメリカ、ロシア、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、オーストリア、ハンガリー、ポーランド、台湾、コロンビア等を公演で回る。これまでに新田ユリ、手塚幸紀、堤俊作、西本智実、山下一史、デアーク・アンドラーシュの指揮のもと、東京交響楽団やロイヤルメトロポリタンオーケストラ、ロイヤルチェンバーオーケストラ、ドナウ交響楽団等と共演。キングインターナショナルから5枚のCDをリリースし、新聞や雑誌をはじめ単著も好評。ダヌビア・タレンツ国際音楽コンクール(ハンガリー)では初回より審査員長を歴任して近年はヨーロッパ各国の審査員やマスタークラスに多数招聘される。主要なコンクールで多くの受賞者を輩出している(PTNA特級グランプリ銀賞・銅賞、東京音楽コンクール優勝等)。

【現職】(一社)全日本ピアノ指導者協会評議員、ブダペスト国際ピアノマスタークラス教授、洗足学園音楽大学客員教授、大阪音楽大学特任准教授、宇都宮短期大学客員教授、カシオ計算機株式会社アンバサダー。

<受講方法>

1. メールで受講申し込み Email… h-yamagata@wako-gakki.co.jp
2. メール返信で申込完了通知をお送りします。
3. 右記の講座まで受講料のお振込み 埼玉りそな銀行 大宮西支店 普通預金 4445075 (株)和幸
4. お振込確認で申し込みは完了です。
5. 開催前日にzoomミーティングの招待メールをお送り致します。



【主催・お問合せ先】

和幸楽器本社

〒338-0002 埼玉県さいたま市中央区下落合1079-2 TEL048-831-8511

担当:山形 英記